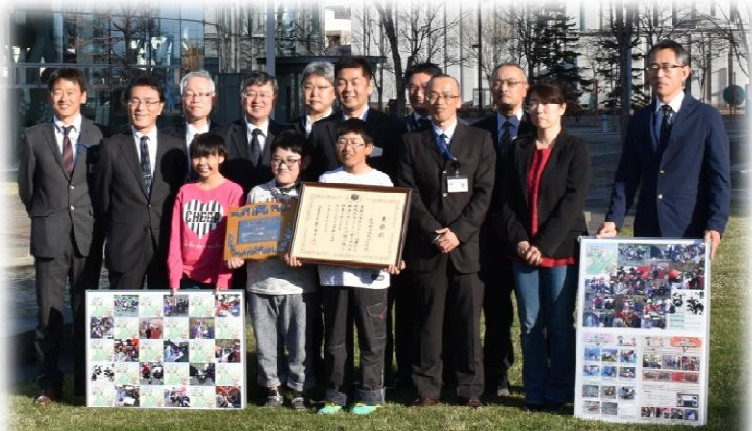


釧路開発建設部と協働して「花咲かじいさんプロジェクト」と称した植樹活動を行っている釧路町立遠矢小学校が、この度、「平成29年緑化推進運動功労者※1 内閣総理大臣表彰」を受賞しました。北海道内の小中学校では初めての受賞です。



児童から釧路開発建設部長へ、喜びの報告を受けました（釧路市内）

第11回「みどりの式典」にて授与～東京都

内閣総理大臣表彰は、平成29年4月28日に東京都で開催された「みどりの式典※2」にて授与されました。

式典は学校長らが代表で出席しました。式典及びレセプションには、天皇皇后両陛下の御臨席をいただき、天皇陛下から「植樹した種類」について、ご質問をいただきました。



受賞の様子（写真は一昨年：内閣府HPより）



学校長と国土交通大臣との歓談（東京都）

釧路川・釧路湿原 花咲かじいさんプロジェクト

未来の担う子どもたちが湿原や河川とふれあうことで、釧路湿原が持つ自然の重要性について理解を高め行動できるよう、北海道開発局釧路開発建設部釧路河川事務所と釧路町立遠矢小学校が協働して実施している植樹活動です。

プロジェクト開始から、3年後の平成8年に遠矢小学校が活動に参加しました。20年を超える活動で、これまで延べ5,000人を超える児童がタネ採り、苗床づくり、植樹を行いました。

【タネ採り】



【苗床づくり】



【植樹】



4年生から6年生が、タネの採取から苗木育成・管理、植樹までの一連作業を分担しています。できるだけ「自然まかせ」にして、かつてその場所にあったような自然林をつくる「生態学的混播・混植法」により植樹しています。植樹した樹種はハルニレやヤチダモなど50種類を超えました。

※1 緑化推進運動功労者

昭和58年に政府が「緑化推進連絡会議」を設置（構成員：内閣府、総務省、財務省、文部科学省、農林水産省、林野庁、経済産業省、国土交通省、環境省）

昭和59年から、緑化活動の推進や緑化思想の普及啓発について顕著な功績のあった個人又は団体を、緑化推進運動功労者として内閣総理大臣が表彰しています。

※2 みどりの式典

「みどりの日」についての国民の関心と理解を一層促進し、「みどり」についての国民の造詣を深めるため開催しています。本式典はみどりの学術賞授与並びに緑化推進運動功労者に対する内閣総理大臣表彰が行われます。